

# 長洲小強歩会SP①

令和5年3月10日(金)

今回は「みんなの居場所」SP①として、親子でチャレンジ強歩会に参加したみなさんの感想やメッセージを紹介いたします。参加する中で味わえた感動や達成感、成就感、目に見えない形で残ったため、文庫に起こしてご紹介いたします。6年生から紹介していきます。

## 0年 △キズ

私は折り返した後の直線道路(国道のオー)で足が痛くなってしまった。でも、上田浩雅くんが「最後まで頑張ろう」とみんなの声を聞いてくれたので、最後まで声を掛け合えた。みんなも頑張ろう。

## 0年 Bキズ

僕は強歩会が足が痛かったけど、みんなが声を掛けてくれたので、最後まで歩け、お金も貰えた。達成感を感じ、諦めない心や協力の大切さを学んだ。

## 0年 Cキズ

僕は強歩会に行く前、足が痛くなりそうだったので、お金の準備は直「面倒くさい」と思っていた。けれど友達と一緒に歩いたら、最後まで歩き通すことができました。友達との仲が深まった。チャレンジした人しか味わえない嬉しさを手に入れた。

## 0年 Dキズ

私は強歩会が足が痛く辛かったけど、楽しい思い出ができて、リタイアせずにゴールすることができて嬉しかったです。また、「諦めず、やる気を出そう」という言葉も学びました。中学校では諦めず、やる気を出そう。という気持ちを大切にしていきます。

## 0年 Eキズ

僕は強歩会に出て良かったと思いました。親は、諦めないうちで協力し、心を入れ替えてくれました。僕は強歩会を最後まで歩き通して、友達も低学年の子と協力できました。参加して本当に良かったです。

## 「強歩会が学べた」0年 Fキズ

僕は強歩会が足が痛く辛かったけど、みんなが声を掛けてくれたので、最後まで歩け、お金も貰えた。達成感を感じ、諦めない心や協力の大切さを学んだ。

## 0年 Gキズ

僕は途中から参加したけど、正直、疲れました。友達と一緒に歩いたら、本気で楽しんで、お金の準備もできました。達成感を感じ、諦めない心や協力の大切さを学んだ。

## 0年 Hキズ

最初は余裕だと思っていたけど、だんだん足が痛くなってきて、もうゴールしたくないと思った。でもみんなと一緒にゴールした。達成感を感じ、諦めない心や協力の大切さを学んだ。

## 0年 Iキズ

初めて4人、10分という短い距離を歩いて、最初は「ゴールできるのか」という不安の気持ちが大変なものでした。でも、歩き始めると楽しく、気持ちが出てきました。それこそ、だんだん足が痛くなる「あんなに足が痛くはない」と思いました。でも、班のみんなが応援してくれて、おかげで歩き通すことができました。この強歩会が学んだことは、友達と一緒に歩くと、諦めなければ必ずゴールがめ、小学校強歩会「みんなが協力し、達成感を味わうことができました。諦めず、やる気を出そう。」

## 0年 Jキズ

強歩会に参加して、足が痛く辛かったけど、みんなが声を掛けてくれたので、最後まで歩け、お金も貰えた。達成感を感じ、諦めない心や協力の大切さを学んだ。

## 0年 Kキズ

私は強歩会に参加し、友達と声を掛け合った。最後まで歩け、お金も貰えた。達成感を感じ、諦めない心や協力の大切さを学んだ。

## 0年 Lキズ

私は足が痛かったけど、友達と一緒に歩いたら、本気で楽しんで、お金の準備もできました。達成感を感じ、諦めない心や協力の大切さを学んだ。

## 0年 Mキズ

強歩会SP①の裏面に書きかけます。願わくば、お名前を添えてください。

